

## 平成24年度地域密着型金融に関する取組状況(H24.4～H25.3月)

当金庫は、「地域と共生し豊かな街づくりに奉仕する。」「顧客に最良の金融サービスを提供し信頼に応える。」ことを経営理念として掲げ、創業以来培ってきたお客さまとのリレーションシップをもとに、地域金融機関としての機能発揮に役職員一同本気で取組み、「地域で最も信用、信頼される金融機関」を目指しています。

平成24年度は、「顧客企業に対するコンサルティング機能の発揮」「地域の面的支援・活性化への取組強化」「地域や利用者に対する積極的な情報発信」の推進を通じて、地域密着型金融の実践に積極的に取組みました。

なお、当金庫では取引先に対する経営支援等のコンサルティング機能を充実するために、平成25年2月に企業支援室を設置し企業支援態勢を強化しております。

### 1. 顧客企業に対するコンサルティング機能の発揮

#### (1) 日常的・継続的な関係強化に向けた取組み

具体的取組策	取組状況
定期的な支援先の訪問による実態の把握と経営相談・指導により課題解決への取組みを実施。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・経営支援先50先に対し延べ訪問数300回(平均6.0回/先)。金融円滑化認定支援先55先に対し延べ訪問数262回(平均5.5回/先)。</li> <li>・定期的な支援先訪問により実態把握をするとともに、顧客企業の財務面へのアドバイスや(公財)ひょうご産業活性化センターや中小企業再生支援協議会など外部機関を活用した支援を提案。</li> </ul>

#### (2) 目利き能力の向上

具体的取組策	取組状況
中小企業診断士資格取得にむけた人材育成。	・職員1名が資格取得に向けて準備中。
上部団体への派遣研修・通信教育を実施し、目利き力・コンサルティング能力の向上にむけた人材育成。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・外部研修派遣:近信協主催の「融資渉外研修会」(4名)、「目利き力養成講座」(4名)、兵信協主催の「融資渉外能力講座」(3名)。</li> <li>・通信講座受講:「法人融資渉外実践講座」(6名)、「法人融資渉外基本講座」(5名)、「目利き力養成講座」(5名)。</li> </ul>

#### (3) ビジネスマッチングの推進

具体的取組策	取組状況
(社)兵庫県信用金庫協会が主催する「川上・川下ビジネスネットワーク事業」等外部機関を活用した顧客企業に対する販路開拓の支援。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「川上・川下ビジネスネットワーク事業」において、平成24年度はシーズ企業を4先登録。総登録数13先のうち1社が51社と取引成立。</li> <li>・「川上・川下ビジネスネットワーク推進委員会」に出席(4月20日、7月20日、10月19日、1月18日)。</li> <li>・「川上・川下ビジネスネットワーク事業」のうち神戸商工会議所のWebサイト「マッチングプラザ」に3社が登録(総登録先が8社)。</li> </ul>
顧客企業の各種ビジネスフェアへの出展について支援。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「東京ビジネス・サミット2012」を始めとした各種のビジネスフェアや商談会等を延べ42社に案内し顧客企業の事業拡大を支援。</li> <li>・信金中央金庫が優先出資者に提供する「優待カタログ」に取引先商品の掲載を斡旋し、うち4社の商品が採用。また、同4社は信金中金を通じて㈱三越伊勢丹のギフトカタログ「旬彩カタログしんきんのつなぐ力」にも掲載され取引先の販路拡大を支援。</li> </ul>
当金庫が主催する異業種交流会を通じた顧客企業に対するビジネスマッチングの支援。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「関西三都ビジネスフェア」への視察研修に13名が参加(11月28日)。</li> <li>・異業種交流会のメンバーを中心に「『地』的経営のすすめ」をテーマにしたセミナーを開催(3月12日59名出席)。</li> </ul>
当金庫のWebサイト「にししんビジネスネットワーク」を活用したビジネスマッチング支援。	・平成25年3月現在で「にししんビジネスネットワーク事業」への登録企業数は94社。平成24年度は登録企業4社でビジネスマッチングの取組みを実施。

#### (4) 創業・新事業支援、経営改善支援、事業再生、事業承継等に向けた取組み

具体的取組策	取組状況
--------	------

創業者向けの融資制度(地方公共団体・保証協会付等)及び創業・新事業に対する公的支援制度(国・地方公共団体の補助金等)の紹介・活用。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・創業、新事業の対象先の情報収集を行い各種公的支援制度を紹介。</li> <li>・地方公共団体・保証協会付創業者向け融資制度の活用実績はないが、同制度融資以外の創業者向け融資の実績は10件/353百万円。</li> </ul>
支援先に対しての経営改善計画の策定支援と進捗状況のモニタリングを実施。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・経営支援先については、経営改善計画の策定支援や進捗状況のモニタリングを2ヶ月に1回の訪問で実施。</li> <li>・金融円滑化認定支援先については、貸出条件変更時に経営改善計画の策定支援と、その後3ヶ月に1回の訪問でモニタリングを実施。平成24年度のランクアップは経営支援先1先、金融円滑化認定支援先2先の計3先。</li> </ul>
次世代経営者等を対象にした事業承継支援を実施。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・にしんJ-CLUBの会員を対象に「中小企業の経営戦略」をテーマにしたセミナーを開催(6月5日56名出席、8月23日40名出席、11月20日44名出席)。</li> </ul>

**(5) 外部専門家・外部機関等との連携**

具体的取組策	取組状況
外部専門家(弁護士・税理士・中小企業診断士等)や外部機関(地方公共団体・商工会議所・地元商工会・兵庫県立大学産学連携機構・ひょうご産業活性化センター等)との連携を強化し、顧客企業の事業拡大や経営改善など課題解決に向けた支援を実施。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地元の経営革新等支援機関(税理士)との連携強化の一環として職員を対象に税務研修会を12回開催。</li> <li>・(公財)ひょうご産業活性化センターと連携し「知的資産経営セミナー」を開催(9月7日参加企業18社)。また、同センターの「ひょうご中小企業技術・経営力評価制度」の活用を推進(利用申込企業10社)。</li> <li>・兵庫県立大学産学連携機構と連携し技術相談等の支援を実施(相談実施企業5社)。</li> <li>・外部機関を活用した支援を図るため中小企業再生支援協議会へ7社の事前相談を行い、うち2社について二次対応が完了。</li> <li>・取引先の業容拡大及び地元産業の活性化に寄与するため、兵庫県立大学産学連携機構に対し教育・研究等の奨励金として100万円を助成。</li> </ul>

**2. 地域の面的支援・活性化への取組強化**

具体的取組策	取組状況
「財団法人にしん地域振興財団」を通じた地域活性化に向けた積極的な取組み。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コミュニティ活動助成事業に対し23件2,313千円を助成。</li> <li>・地場産業振興発展助成事業に対し1件200千円を助成。</li> <li>・青少年健全育成助成事業に対し10件2,720千円を助成。</li> </ul>
地元の地方公共団体と連携し、地域的・広域的な活性化プランの策定に参画。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・宍粟市観光基本条例及び宍粟市観光基本計画策定に向けた委員会に参加(4月23日、5月21日、6月25日、7月23日、8月31日、9月8日、1月31日、3月14日)。なお、「ふるさと宍粟の観光基本計画」は平成25年3月に策定。</li> <li>・この他、地域活性化の一環として、当金庫「休日ローン相談会」の実施時に地元の外郭団体と連携し、宍粟「食の物産販売会」を同時開催(7月8日・9月9日・10月14日・11月11日・12月9日・1月13日・3月10日に延べ7か店で実施)。</li> </ul>
信用金庫ネットワーク等を活用した地域紹介活動の展開。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大阪にある信用金庫から取引先の視察について相談を受け、播磨科学公園都市にある大型放射光施設「SPring8」等への取引先見学ツアーとともに宿泊場所として地元の旅館を利用してもらおうよう当方から企画・提案し実施。</li> </ul>

**3. 地域や利用者に対する積極的な情報発信**

具体的取組策	取組状況
--------	------

<p>顧客企業に対するコンサルティング機能の発揮や地域の面的支援・活性化への取組強化等について、計画やその成果をホームページやディスクロージャー誌等で分かりやすく情報発信。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成23年度の「地域密着型金融の取組状況」をホームページ(8月)とディスクロージャー誌(7月)で公表。</li> <li>・平成24年度の「地域密着型金融の推進計画」(6月)及び「地域密着型金融の上期取組状況」をホームページ(11月)で公表。</li> </ul>
--	--

#### 4. その他地域貢献

<p style="text-align: center;"><b>具体的取組策</b></p>	<p style="text-align: center;"><b>取組状況</b></p>
<p>小中学校での金融教育活動の実施。</p>	<p>波賀小学校(6月8日)、山崎東中学校(11月8日)、千種中学校(11月9日)、山崎西中学校(11月15日)の4校にて金融教育活動を実施。</p>

※「財団法人にしん地域振興財団」は、西播磨地域におけるコミュニティの形成及び地域の振興発展を図るため、コミュニティ活動、地場産業の活性化及び公共施設の整備などに対する支援を行い、地域社会の発展に寄与することを目的に、当金庫が基金の全額を拠出して設立された財団です。